

学 校 名	小金井市立 緑 小学校	実施年月日	平成16年1月21日
指 導 者	高橋 史樹	授業コード	A - 7
学 年	第4学年	教 科	図画工作
単 元 名	『 光や風と遊ぼう 』		
単 元 の 目 標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 材料や場所の特徴を生かし、光や風をとらえる自分なりの工夫をすることができる。 ・ 手や体全体を働かせて、光や風、材料や場所の特徴にかかわろうとする。 ・ 自他の表現の面白さや良さに関心をもつ。 		
単元の指導計画	第1次 作品クイズ(導入)……。本時 第2次 光や風と遊ぼう 第3次 光や風を描こう		
本時のねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・ 作品のテーマや題名を想像しワークシートの記入できたか。 ・ 作品から感じたことを自分なりの視点で見ることができたか。 		

本時の学習活動の展開

導 入	【1】 本時の課題を知る。 今から見せる絵は同じテーマで描かれたものです。それぞれの題を考えて見ましょう。
展 開	【2】 プロジェクターで3つの絵を写し出し、それを見ながらワークシートに記入する。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 作品の題名は？(選択) ・ 作者は男？女？ ・ あなたの好きな作品は？ ・ 好きな作品の感想は？ 【3】 好きな作品ごとにグループを作ってその理由や感想を出し合う。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 意見を模造紙に記入する。 【4】 グループごとに発表する。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 発表の仕方の台本を使い、発表しやすいようにする。
ま と め	【5】 3つの作品の題名を教え、同じテーマから多種多様な表現があることを伝える。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 作品には作家の想いやテーマがあることを知る。 ・ 様々な表現方法を知り、興味が広がったこと。
デジタルコンテンツの利用計画と利用主旨	映像化社会の中で育った児童にとっては映像画面を見ながらの授業は馴染みやすいものだと考える。本時ではさらに作品の題名当てクイズという形で、本来、受け身になりがちな鑑賞の授業を楽しみながら行う。 インターネットやプロジェクターを使用することで教室に居ながらにして様々な作家の作品を見ることができ、鑑賞が身近になるとともに友達の作品のよさを感じる態度を身につけることができる。 参考 http://www.angnet.com/

(備考1) 枠の大きさを変更しても構いません。

(備考2) 学習活動の展開については自由フォーマットの別紙を添付しても構いません。その際はその旨を上枠に記入してください。